

障がい福祉施設 専門分野サービス評価調書

平成28年12月5日

施設名 陽光園

委員名 谷口委員、大西委員、原委員

区分	項目	評価			評価者のコメント	施設の対応等
		A	B	C		
IV 2	食事	① 栄養ケア計画(個別支援計画)に基づいた食事サービス	A		<ul style="list-style-type: none"> ・栄養ケア計画が作成されており、マニュアルに沿った個別対応ができている。 ・利用者の意見は707会議でとりあげ、職員による食事関係部会で検討している。 	毎月の利用者との見直しの際の担当との懇談や、フロア別会議等での意見の集約など、今後も継続していきます。
		② 利用者の嗜好を考慮した献立、楽しくする工夫		B	<ul style="list-style-type: none"> ●委託業者による調理がなされているが、利用者は満足していない。 ●栄養士による献立が、調理委託により、細部に配慮ができず残念だ。 	委託業者との会議方法を再検討(現在は委託業者のリーダー等が不参加な場合が多い)します。調理の提供方法など、今まで以上の細部に渡っての会議を行うようにしていきます。
		③ 喫食環境への配慮	A		<ul style="list-style-type: none"> ・介助者の一生懸命な様子が食事風景から伝わってきた。 ・1人で利用者2名の介助は大変。食事時間のみのパート人員は確保できないか。 	支援員の募集を行っていますが、集まらないのが現状です。利用者のペースに合わせての食事介助を継続していきたいと思えます。
	入浴	① 利用者の個人事情への配慮	A		<ul style="list-style-type: none"> ・入浴マニュアル、看護師のチェックなど、個別対応がされている。 ・入浴関係部会を行い、利用者の意見をとりあげている。 	入浴の個別マニュアルを適宜見直しながら、個人々にあった入浴を提供出来るようにしていきます。
		② 利用者の希望に沿った入浴		B	<ul style="list-style-type: none"> ●毎日、午後に入浴時間を設定しているが、利用者の中には午前中の希望者がいる。定着に向けた取り組み・働きかけが必要。 ●夏季、シャワー浴を毎日希望されるが、現状では困難な様子。 	午後から入浴に変更して1年が経過しましたが、ご利用者からは午前入浴を希望される方もあります。何故、午後からの毎日入浴になったのかを再度説明し理解していただける様に努めます。夏季シャワーについては危険も伴う方が増えて来ているのが現状です。清拭、陰部洗浄などをこまめに行えるように日課の見直しをしていきます。
		③ 浴室・脱衣場の環境	A		<ul style="list-style-type: none"> ・適切である。(原則、同性介助だが、洗体については、女性が行っている) ●入浴順は部屋別となっているが、一般浴の順番については、介助内容により検討すると良い。 	入浴順は利用者からの公平性の希望で部屋ごとになっていますが、現状は難しいこともあり、見直しをしています。ご利用者と相談をしながら快適で安全な入浴になるよう努めて参ります。
日常生活支援	排泄	① 排泄介助の快適さ		B	<ul style="list-style-type: none"> ●オムツの使用者が増えているが、人としての尊厳からも、できるだけ使用しないケア(オムツ外し)も十分検討出来ると良い。 ●オムツ着用開始について、本人の意向も含めて「オムツ着用検討委員会」等により検討するなどの配慮が必要である。 	排泄関係部会を中心として、おむつ外しを継続していきます。
		② トイレの清潔さと快適性	A		<ul style="list-style-type: none"> ・カーテンでのプライバシー配慮、清掃により清潔が保たれている。 ●夏場の冷房について、早期に検討していただきたい。 	清掃については今後も継続していきます。トイレの冷暖房について検討しています。
	衣類	① 利用者の個性や好み、TPOに応じた衣類の選択		B	<ul style="list-style-type: none"> ●衣類等の買物は、本人の意向を伺い職員が代行している状況。頻繁に外出機会が確保できないため、業者による購買部(1回/月)を開催し、利用者が自己選択できる機会の増が重要。 	現在対応していただいている園内販売業者の品物は高額な場合もあり、購入できないかたもいるため、新たな業者の開拓も考えていきたいと思えます。
		② 衣服の着替えや汚れへの対応		B	<ul style="list-style-type: none"> ●毎日の着脱衣は、普通の生活として必要。特に夜間時の更衣について、意思表示できない方など、行えていないケースもあるため、検討が必要である。 	日課の見直しの中で、衣類交換の時間確保なども含めて検討中です。
	健康管理	① 日常の健康管理	A		<ul style="list-style-type: none"> ・意思表示困難者は増加しているが、毎日の巡回相談がなされている。 	意思表示困難者が増加していることで、より対面的な時間が必要となってきています。看護師のみでなく、陽光園全体で利用者対応に務めていきます。
		② 必要時に、迅速かつ適切な医療支援	A		<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の個別カルテが整理されており、迅速に対応できる体制ができている。 	緊急時の個別カルテ等、全職員に周知し、誰でも、いつでも対応できるようにしていきます。
③ 薬の取り扱いと管理		A		<ul style="list-style-type: none"> ・看護師による薬セット、投薬時の本人確認など、誤薬等への対策がなされている。 	今後もマニュアルの整備、見直し、ヒヤリハットの検証などを丁寧に行っていきます。	

	A	B	C
第三者評価結果	8	5	0